



平素より、私ども南都銀行グループをご利用、お引き立ていただき誠にありがとうございます。

このたび、皆さまの南都銀行に対するご理解を一層深めていただくため、2020年9月期の営業の概況等をお伝えする「ミニディスクロージャー誌/第133期 営業の中間ご報告」を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

私ども南都銀行では、コロナ禍に対し銀行グループの総力を挙げて、地域の企業や個人の皆さまに対する支援を徹底しているところです。

引き続き「地域経済を守る」という使命を果たすべく、金融・非金融に拘わらず、お客さまに必要なサービスの提供を実施してまいります。

今年度より新たな経営計画をスタートさせ、目指すゴールである奈良県GDP10%増加や、5年後の中間目標である顧客向けサービス損益の黒字化の達成に向け、お客さまを知り尽くし、課題解決を繰り返すことで収益を得るという持続可能性の高いビジネスモデルの確立に取り組んでいます。

加えて、日々進化するデジタル技術を活用して、5年後10年後のお客さまのニーズに応えられるデジタルトランスフォーメーションの推進にも取り組んでいます。まずは、お客さま起点でのITシステムの構築を目的に、「ITの最適化」に着手しています。

これらの取組みを通じて、南都銀行グループは変わりゆく環境の中でも、お客さまや地域の発展に欠かせない存在であり続けることを目指してまいります。また、経営計画なんとミッション「地域の発展」「活力創造人材の創出」「収益性の向上」の遂行を通じ、SDGsポリシーに掲げる持続可能な地域社会の実現に向けて、地域が抱える社会問題を主体的に解決してまいります。

今後とも、株主の皆さまのご信頼にお応えできるよう、全役員が一丸となって改革を断行し、取り組んでまいりますので、何卒一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年12月

取締役頭取

橋本隆史